

氏名	上原 美子	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	養護学、学校精神保健、				
学位	博士(医学)				
学歴	2017 筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻修了				
経歴	1983年埼玉県公立小学校(3校) 養護教諭、01年埼玉県生涯学習部健康教育課 指導主事、06年埼玉県公立中学校 養護教諭、08年埼玉県公立高等学校 養護教諭、13年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会(役職)	日本学校健康相談学会(理事)、日本パペットセラピー学会(理事)、日本学校保健学会、日本養護教諭教育学会、日本健康相談活動学会、日本地域看護学会、日本思春期学会、日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本保健医療福祉科学学会				

【2016 年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	保健の実践科学シリーズ 学校看護学	共著	講談社、225頁	松浦賢長、笠井直美、渡辺多恵子、太田泰子、鈴木雅子、 上原美子 、石走知子、原田直樹、丸岡里香、梶原由紀子、宮崎悦子、綾部明江、田原千晶、富樫和枝、助友裕子、竹原健二、尼崎光洋	2017.3
2	一連載一養護教諭なんでも相談室 養護教諭のストレス対処力について	単著	心とからだの健康 健学社	上原美子	2017.3
3	一連載一解決への手法と周囲の心得 日々の職務や情報を共有し共通の「子ども観」を形成する	単著	教育家庭新聞	上原美子	2017.2
4	子どもたちからのサインを養護教諭として翻訳する一専門的コミュニケーションを活用して一	単著	保健の科学 59(2) 102-107	上原美子	2017.2
5	一連載一養護教諭なんでも相談室 がん教育と「がん」に関する知識について	単著	心とからだの健康 健学社	上原美子	2017.2
6	一連載一解決への手法と周囲の心得 SOCの3要素を高めるために「キャリアノート」を活用して	単著	教育家庭新聞	上原美子	2016.7
(2) 論文					
1	Awareness of Duty-Related Difficulties for Newly appointed Yogo Teachers: Attempting to stop immunity declines in educational situations	共著	Journal of physical fitness, nutrition and immunology 26(3) 154-161	Uehara Yoshiko 、 Nakashita Tomiko	2016.12
2	養護教諭の成長を捉える視点に関する研究(第2報)一ある養護教諭のライフストーリーからみた自己実現過程に着目して一	共著	学校健康相談研究 13(1) 43-55	上原美子 、秋山緑、亀崎路子、河野千枝、小池ま帆、山田小夜子、渡辺美恵	2016.12
3	高校生の意思決定を促す継続的な健康相談の支援プロセス一養護教諭の支援記録の質的帰納的分析一	共著	学校保健研究 58(1) 5-14	久保田かおる 中下富子 上原美子	2016.4

(3) 学会発表					
1	若年層自殺予防対策事業—埼玉県立大学での実践—	共著	第18回埼玉県健康福祉研究発表会	上原美子、佐藤玲子	2017.1
2	新任養護教諭における職務上の困難感の実態—新任養護教諭のインタビュー調査から—	共著	日本養護教諭教育学会 第24回学術集会	上原美子、中下富子、久保田かおる	2016、10
3					
4					
(4) その他					
1	学校保健における疾病管理—養護教諭の立場から 食物アレルギー対応を中心に—		第35回日本思春期学会総会・学術集会 シンポジスト	上原美子	
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業(基盤研究C)		新任養護教諭の職務上ストレス対処のため支援デザインの構築 ・上原美子・研究代表者		2016.4～2019.3
2	日本学術振興会 科学研究費助成事業(基盤研究C)		精神障害がある親のもとで暮らす子どもへの支援—学校現場での実践可能な方策の探索研究— 長沼葉月・研究連携者		2016.4～2019.3
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	養護概説		各自が架空の学校を設定し、アクティブラーニングを取り入れ、養護教諭の職務の理解のため工夫した。		
2	健康相談活動		実際に起こりうる事例検討およびロールプレイを活用した健康相談の実際を行い、児童生徒理解が深まった。		
3	保健体育科・保健科教育法Ⅰ		保健学習における指導法の習得および指導案作成の実際を目標に授業を組み立てた。		
4	保健体育科・保健科教育法Ⅱ		中学校における模範授業参観後に、各自が指導案作成、研究授業、研究協議に取り組んだ。		
5	養護実習事前事後指導		事前の実習内容の確認および準備、実習後のリフレクションを行った。		
(2) 演習					
1	教職実践演習		養護教諭として職責を果たすための総復習の実習を計画した。学校現場における就学時健康診断、歯科保健指導、学校保健委員会の開催などを計画、実施した。		
2	教職総合演習		教員採用試験の実技、場面指導、保健指導等を中心に対策を行った。		
3	IPW論		シラバスに則り授業を担当した。		
4	学校ボランティア演習Ⅰ		子どもを中心としたボランティアの実施前の事前指導および実施中の指導助言を行った。中間および終了報告会を開催した。		
5	社会福祉専門演習ⅠⅡ		パペット作成および特別支援学校(高等部)との交流計画を作成し、実践をした。		

(3) 実習				
1	養護実習		4週間の実習期間中、巡回指導や研究授業参観の訪問を行った。実習中は、指導案作成など希望に応じて、面接やメールで指導助言を行った。	
2	ニューマンケア体験実習		担当する事業所において、事前指導および期間中の連絡など5名の学生が、実習を体得できるよう努めることで大きな成長を感じることができた。	
(4) 論文指導				
1	卒業研究		主指導6名(看護1名、行動2名、口腔3名)	
2	修士課程		副指導1名	
3				
(5) その他				
1	教員志望の学生の採用試験準備のための指導及び相談		採用試験受験準備として、志願理由書の指導助言を行った。	
2	教員志望の学生の採用試験の小論文指導及び実技指導		各学生が受験する都道府県の受験内容によって、希望に応じた実施計画のもと面接やメールによって指導をした。	
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	教員免許更新講習	文部科学省	学校精神保健における養護教諭の視点と役割	2016.8.2
2	家庭教育サポート学級	さいたま市教育委員会	子育てストレスを減らすコツを見つけよう!	2016.7
3	比企地区養護教員会	比企地区学校保健会	養護教諭の専門的コミュニケーション	2016.7
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1				
2				
3				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	教育家庭新聞	教職員のメンタルヘルス 「職員室」「保健室」で構築する情報収集の仕組みづくり		2015.7. 20
2	教育家庭新聞	教職員のメンタルヘルス 教職員にとっても「オアシス」一人ひとりの声に耳を傾けて		2016.2. 15
3				
5. 学内運営(委員会委員)				
1	学生支援委員会 副委員長			
2	就職対策部会 部員			
3	大学歌企画委員会 委員			
4	地域専門職連携推進部会 部員			
5	専門職連携を学ぶ講座実施部会 部員			
6				
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	道学教師理事長賞	埼玉県立大学	2017.3. 6	
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	首都大学東京非常勤講師			